

メル・ブルックスの大脱走 (1983)

TO BE OR NOT TO BE

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
時間 108分
初公開日 1984/05
公開情報 FOX

【解説】

エルンスト・ルビッチの傑作コメディ「生きるべきか死ぬべきか」のリメイク。ワルシャワで演劇をしていたユダヤ人一座が、ドイツ侵攻によって窮地に立たされる。彼らは持ち前の変装で、さまざまな人物に化けて、ピンチをかわしていくが……。前作にかなり忠実な造りだが、そこはM・ブルックス、ユダヤ人たちの脱出劇をドタバタ色濃くコミカルに描く。

【クレジット】

監督	アラン・ジョンソン	Alan Johnson
製作	メル・ブルックス	Mel Brooks
脚本	トーマス・ミーハン	Thomas Meehan
	ロニー・グレアム	Ronny Graham
撮影	ジェラルド・ハーシュフェルド	Gerald Hirschfeld
美術	テレンス・マーシュ	Terence Marsh
音楽	ジョン・モリス	John Morris
出演	メル・ブルックス	Mel Brooks
	アン・バンクロフト	Anne Bancroft
	ティム・マシスン	Tim Matheson
	チャールズ・ダーニング	Charles Durning
	ジョージ・ゲインズ	George Gaynes
	クリストファー・ロイド	Christopher Lloyd
	ホセ・ファーラー	Jose Ferrer
	ジェームズ・ハーク	
	ジョージ・ワイナー	George Wyner
	ジャック・ライリー	Jack Riley
	ルイス・J・スタッドレン	Lewis J. Stadlen
	ヘンリー・ブランドン	Henry Brandon